

いいたん 飯南



いいなんちょう

飯南町広報

平成18年12月20日 No.24



12月号

特集

里山に学び 里山と生きる

ある炭焼きグループが教えてくれるもの
まちの話題・お知らせなど

クリスマスライブに向けての練習(安部音楽教室・野萱)



里山に学び ある炭焼きグループが教えてくれるもの 里山と生きる

人間と炭は、旧石器時代からの付き合いであり、飯南町でも古くから炭焼きが盛んに行われてきました。以前はどの家庭にも炭があり、木炭や豆炭が用途に分けて使われていました。今は石油やガス・電気などのエネルギーに変わり、次第に存在が薄れてきましたが、石油の高騰や環境問題などに関心が高まり、町内でも木炭や薪が見直されています。宇山(頓原・上区)に炭焼き窯をもつ「草の城木炭の会」の皆さんは、長年山と付き合い、山と共に生活をされている4人で、元気に活動されています。

炭焼きが好きだから

山の谷間にある炭焼き小屋から立ち上がる煙。全体の90%を山林が占めている飯南町では、農閑期になると、昔はどこでも同じような光景を目にすることが出来たようです。「林業が元気があった時代は、どの山にも炭焼き小屋があり、

その山に育った木を炭にしていたよ」と、懐かしそうに話す代表の柳生清一さん。炭焼きなんか割に合わないと言っ柳生さんに、なぜ続けるのかと聞くと、「そりゃあ、好きだけえよ」と、少しうれしそうに話されました。



柳生 清一さん



木酢液を採り出す奥野 功さん



商品として完成した木酢液

地域の活性化や産業としての「里山活用」

草の城の窯は平成8年に作られ、今まで90回以上も木炭を作られています。完成した木炭は、主に産直市「ぶなの里」で販売されており、丹精こめて作られた炭は、訪れる方に好評です。

「雑木の良いやつは、椎茸のほだ木にするんだ。使えるものはうまく使わないこと話すのは、メンバー最年少の渡部久志さん。地域の特性を常に考える渡部さんの姿勢は、里山で生きる私たちに必要なことかもしれません。」

飯南町は「資源の宝庫」

近年、林業の衰退とともに人々は山林を離れ、里山が荒れてしまっています。昔のような管理は難しいかもしれませんが、地球環境にとっても重要な財産である里山の保全は、世界規模で考えていく必要があります。

緑豊かな飯南町は、一見すると美しい町ですが、少しずつ「荒れた山」や「耕作放棄地」が増えているように感じます。ただ、この町にある自然は、ここに住む私たちが知恵を出し合うことで、再び大きな輝きを放ち始めるかも知れません。



渡部 久志さん(手前)

三島 清信さんは、もうすぐ90歳の大ベテラン



1 木を用意



地域の山から、主にナラ・クヌギを伐採し、約1メートルの長さに切ります。

3 木酢液の採取



火を入れると煙から煙が出ます。この煙を集めると、木酢液という液体を採取できます。木酢液には、消毒や癒しなど様々な効果があります。

5 梱包して出荷



炭を約6センチの幅にカットし、袋に詰め込みます。丁寧に梱包をして出来上がりです。

木炭が できるまで

2 木を入れて 火入れ開始



窯の中に、木を隙間を開け、火を入れると煙から煙が出ます。この煙を集めると、木酢液という液体を採取できます。木酢液には、消毒や癒しなど様々な効果があります。

4 炭の取り出し



火が完全に消えたら窯を開け、慎重に木炭を取り出します。

日本一安心なスキー場を目指します!

琴引フォレストパークスキー場がオープン!!

12/16(土)



琴引フォレストパークスキー場が営業を開始しました。今年度は平日にスノーボードを滑走可能にし、ファミリーパークに「ムービングベルト(歩く歩道)」を導入するなど、来場者のご意見を聞きながら、新しいサービスに取り組んでいます。

2006～2007 シーズンリフト料金

券種	大人	小人	シニア
1日券	¥3,800	¥2,500	¥2,500
4時間券	¥3,000	¥2,000	¥2,500
1回券		¥300	
11回券		¥3,000	
入場料		¥1,000	

★シニア料金は50才以上の方が対象(年齢を証明出来るものが必要)
★小人は小学生以下
★団体利用時の割引あり(20人以上)



初心者から上級者まで安心して楽しめるスキー場ですので、今年も多くの方のご来場をお待ちしています。
赤名スキー場の営業は、積雪の状況を見て、文字放送等でお知らせします。

歳末チャリティーショー in 飯南

12/10(日)

町民の皆さんが主役!!



旧頓原町民体育館を会場に、「歳末チャリティーショー in 飯南」が町内有志を主体に行われました。このイベントは、会場準備や大道具など、ほとんどを皆さんで準備されていました。中には、約1カ月前から集まって、練習に励まれたグループもあつたようです。一つひとつの出し物に、来場者は笑いや涙を誘われ、関係者の努力が伝わる素晴らしいイベントでした。

人権週間で街頭啓発活動を実施

思いやりの心・かけがえのない命を大切に

12/4

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を、全国的に展開されています。飯南町でも期間中、人権に関する様々な啓発活動に取り組みました。12月4日には外国語指導助手のマイケル・マンゴス

さんが「一日人権擁護委員」となり、人権擁護委員や小学校児童と一緒に、街頭で啓発活動を行いました。町の特産品である「りんご」に添えられたチラシ等によって、一人でも多くの方に「人権の大切さ」が伝わることを願います。



子どもたちの笑顔から会話ははずみます
スマイルりんご & おしゃべり広場
飯南町には、スマイルりんご「おしゃべり広場」という2つの育児サークルがあり、子育て中のお母さん方が集まり、子どもと遊びを楽しみ、お母さん同士の情報交換などがされています。月に2回のサークルに参加している子どもたちは、一緒に集まった友達と楽しく遊び、すくすくと成長しているようです。



お問い合わせ先
スマイルりんご 来島保健センター 76-3800
おしゃべり広場 代表 高岡 73-0069

町内在住で子育て中のお母さん方で、サークルに興味をもたれた方は、ぜひ参加してみてください。

生産者の思いが実る季節
ヤマトイモ集荷
11月下旬から12月上旬にかけて、ヤマトイモの集荷が行われました。今年度の芋の出来は、不安定な天候が影響して、例年より小ぶりの芋が多かったようですが、天候にも負けず、飯南町ヤマトイモ生産組合の皆さんが丹精込めて育てた芋が、ライスセンター倉庫(下赤名)に



次々と運ばれていました。今年からヤマトイモの選別基準が変わりましたが、ヤマトイモ生産組合では、品質の向上を目指し、今後も飯南町として誇れる芋作りに取り組んでいけます。

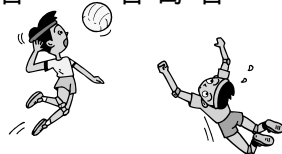
飯南町町内対抗 バレーボール大会開催

ボールをつないで生まれる地域間交流

11/19(日)

飯南町体育協会によるバレーボール大会が開催され、会場である飯南高等学校体育館には、各地区から男子6チーム、女子6チームが参加しました。この大会は、旧赤来町で開催されていたバレーボール大会が合併後、飯南町全域で引き続き行われることとなり、今年が2回目の開催となりました。どのチームもチームワークが良く、白熱した接戦が繰り広げられました。

大会結果
男子の部
優勝 下赤名
準優勝 下赤名
3位 上赤名
女子の部
優勝 野萱
準優勝 上赤名
3位 小田真木



「農地・水・農村環境保全向上対策」開始

今、全国各地の集落で高齢化や非農家世帯の増加が進み、農地や農業用水などの資源を守る事が難しくなっています。また、国民の環境に対する関心が高まる中で、環境を重視した農業生産への取り組みが求められています。

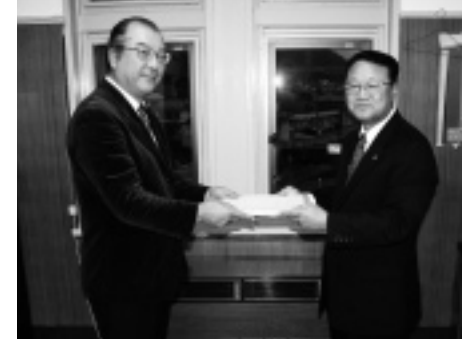
これらを踏まえ、地域ぐるみで「農地・水」を守るための共同活動と、環境保全に向けた営農活動を支援していくのが、農地・水・農村環境保全向上対策です。

この制度は、平成19年度から導入されますが、飯南町では10月下旬に住民説明会、11月下旬に事務処理研修会を開催し、自治体単位での活動をお願いしています。

すでに来年度に向けて取り組みを開始された自治体もありますが、これから検討される自治体の方も、この制度の趣旨をご理解いただき、私たちの財産である、地域の資源・環境の保全に、積極的な取り組みをお願いします。

お問い合わせ先
農林課農林業担当
72-0313

飯南町の情報化を推進する検討会議が報告書提出



平成18年7月13日に、町長から飯南町の情報化を推進する検討会議 金岡豊座長外委員5名へ検討をお願いしていた情報化推進事項について、12月8日に報告書の提出がありました。

報告書では、情報基盤整備や情報通信技術の利活用、また、携帯電話不感地域域の解消の必要性などが述べられています。

今後は、この報告書に基づき、本町の情報化を推進していく取り組みを具体化、実現していくこととなります。

島根県国保地域医療学会で町の取り組みを紹介

11月18日、松江市で島根県国保地域医療学会が開催されました。この学会は、県内の国保医療機関関係者が、お互い勉強しながら地域医療活性化を目指して開かれています。

シンポジウムでは、飯南町職員が、飯南病院におけるNST(栄養サポートチーム)活動を取り入れたリハビリテーションの展開「来島診療所における園芸療法(植物介在療法)」の取り組みの内容で、地域包括ケア(保健・医療・福祉の連携)に関する日頃の成果を報告しました。

飯南町では、健康で幸せなまちづくりを目指した地域包括ケアに取り組んでおり、今後もより充実した医療の提供に努力していきます。



飯南町住民提案型事業

第2次募集での採用事業を発表

「飯南町住民提案型事業」の第2次応募分について、採用事業を次のとおり決定しました。今回採用した提案は、里山資源を生かした事業であり、中には環境にも配慮した提案もありました。今後は、町の産業としての発展が期待されます。

部門	団体名	事業名	事業概要	採択額
企画・研究部門	森と水企画 草の城	竹の子の集荷体制の確立	商品開発の研究 販売促進の広告宣伝	65,000円
	森と水企画 草の城	乾燥竹の子の製造・販売	原材料集荷用計量器の購入 製造・加工用機械の購入	346,000円
実践活動部門	こだわり創作の会 ~杜の風の贈り物~	日本酒醸造	地元産のエコロジー酒米を使った日本酒の醸造	348,000円

※:こだわり創作の会は、申請額の約70%を採択

文化の香り高いまちづくりを目指して



飯南町文化協会が誕生



飯南町文化協会設立総会

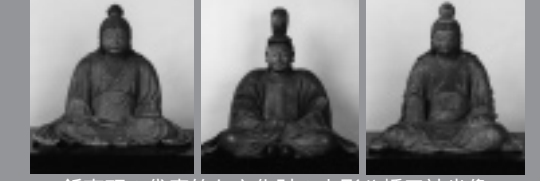
町内にある35の文化活動団体が加入して、「飯南町文化協会」が誕生し、11月23日に頼原農村環境改善センターで設立総会を開催しました。総会には30団体(約110人)が出席し、文化協会の船出を祝いました。

今回誕生した文化協会は、多種多様な文化活動団体が集まったもので、会員も保育所園児から90代の高齢者まで、幅広い世代で構成されています。全地域から参加されてお

り、飯南町として一体感のある組織となっています。文化は人の心を豊かにし、暮らしにゆとりと潤いをもたらすとともに、意欲や感動を呼び起こす力があります。

飯南町文化協会には、多種多様なサークル団体が連携・協調しながら、お互いに心や技を磨き合い、人と人、人と地域を結び、心通わす共感と共有の地域づくりに貢献するという大きな役割が期待されます。

1月26日は文化財防火デーです



飯南町の代表的な文化財の木彫八幡三神坐像(国指定重要文化財、赤穴八幡宮所蔵)

昭和26年1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼失した日であり、この日を「文化財防火デー」と定めて、文化財を火災等から守るための運動を行っています。

飯南町にも国指定文化財3件をはじめ数多くの文化財があります。こうした文化財は貴重な国民的財産であり、失ってしまえば取り返しのつかないものばかりです。文化財を火災、震災その他の災害から守り後世に伝えていきましょう。

短歌川柳

とんぼら川柳会

- * 妻元気朝の太陽昇るよう
- * 古里を語ろう酒は限りない
- * 楽しくて風の苦言を聞き流す
- * 米寿までまだ道草を喰うつもり
- * まだ枯れぬ泉だ蝶も鳥も来る
- * 枯れそでで枯れない家にでんと居る
- * 女房のストレス俺を責めてくる
- * 子育てを終って妻は華になる

頼原公民館短歌教室

- * 夕焼け小やけ妻が唄える田圃径秋の夕陽が真赤に沈む
- * 我よりも十才若き人なるに特老ホームに久々に逢つ
- * 赤とんぼ遊べる畑の身をかがめ豆穫る我に入り日あだやか
- * 大雪に折れし木犀の枝先に香りただよつ小さき花の
- * 孫や子とワイキキの浜辺に戯れり目覚めて残る夢ん中の至福
- * 十年を咲きつき薫る朱の小菊分け呉れし友もいまは施設に
- * 仕事終え満ち足りる今宵それとなく優しき声に猫を呼ぶなり
- * 「ありがと」我いたらぬも孫・息子の花束つれし金婚の今日
- * ゆるやかに流るる時や秋の風思いも深く生きるよろこび
- * われを呼ぶ愛犬の声も聞けぬ秋の夕暮れ静けさ身に染む
- * 秋満ちて出雲の国は神在わし祭り太鼓に神楽賑わつ
- * 穏やかな朝霧の湖上ゆらゆらと鴨は水面に輪を描き遊ぶ
- * 親しみし琴引荘の解体に思い出重ねしみじみと見る
- * 本願寺の清掃奉仕この年も終えて安らぐ秋日の京都
- * 山里の祭り囃子の笛の音が静かな郷ににぎわい戻す
- * ケイタイを求めし友と手間かけて交わす会話は介護のメール

十一月詠草

十一月詠草

- 藤原 正
- 那須 キミ
- 石田 文子
- 藤原 秀子
- 千葉トミエ
- 戸田登喜栄
- 渡辺ヤエコ
- 熊谷 允子
- 田中寿美江
- 片岡 千鳥
- 景山 敬子
- 岡田 繁富
- 景山サチ子
- 三上 朋子
- 原美千枝

いのち 彩る 生活 ⑬

メタボリックシンドローム

子どもたちにもメタボリックシンドロームが！

最近、肥満に高脂血症や高尿酸血症などを合併し、メタボリックシンドローム予備軍と考えられる子どもが少なくないことが報告されています。子どもたちの現状は、どうなっているのでしょうか？

先ごろ、新聞記事で、3歳児の睡眠時間が、中学生になった時の肥満と関係するのではないかという研究結果が報道されました。これによると、3歳児のうち、睡眠時間が9時間未満の幼児は、11時間以上の幼児に比べて、中学1年生までに肥満になるリスクが1.6倍になるそうです。原因は、睡眠時間が短いことで、脂肪を分解する成長ホルモンの分泌が不十分になることなどが考えられるようです。

では、飯南町の子どもたちの状況はどうでしょうか。図を見ると、3歳児の4割強が9時間未満の睡眠時間で、就寝時間も22時以降が4割を占めています。

11時間の睡眠時間は、今の時代難しいのでしょうか。子どもたちの健やかな成長のためには、夜9時には布団に入るという習慣をつけましょう。



図1 3歳児の睡眠時間数 (H17 飯南町3歳児健診)

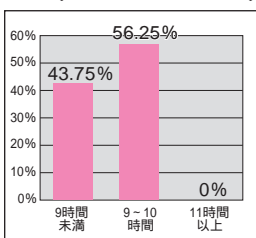
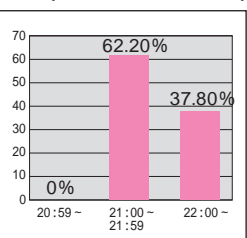


図2 3歳児の就寝時間 (H16 飯南町3歳児健診)



- また、睡眠時間と合わせて毎日の食事も大切です。子どもたちが一日を活発に過ごし、健康な体を作るには、まず、早寝早起き朝ごはんの実践が必要です。
- 改善ポイント**
1. 夜9時には布団に入る
 2. 朝食の30分前には起きる
 3. 主食・主菜・副菜をなるべく揃える

お問い合わせ先 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

わが町は美しく

活動事例紹介 No.4

奥畑あすなる会

奥畑あすなる会は、奥畑自治区の若手後継者を中心に、自分達が生まれ育った故郷を次の世代(子どもたち)に引き継いでいこうという思いから、平成3年に約40人の後継者で組織されました。

県下有数のブナ林を有し、毎年多くの登山客が訪れる、大万木山を礎に、活発な活動を展開されています。

主な活動内容

県道吉田頓原線 通称: 大万木メルヘンロード)の沿道にある花壇の整備
ブナ林自然観察会への協賛
大万木山の登山道や駐車場などの管理



同会の皆さんによる環境美化活動は、地域を訪れる方を和ませ、登山客の安全確保に貢献されているのはもちろんですが、大万木山が多くの登山客に愛されているのも、皆さんの活動があるからだと考えられます。

私たちの地域を紹介します

第8回

上赤名

111世帯・360人



女亀山と赤名峠の麓に広がる地域です



■ 神戸川の源流 女亀山地区のシンボルである女亀山は、島根県の自然環境保全地域であり、神戸川の源流でもあることから、多くの登山者が訪れます。

美しい玉依姫の物語「丹塗箭神話」とともに、雨乞いの山としても、伝説や民話が近在に残っています。

今春の自然観察会には、赤名、作木、布野の3ルートから、島根・広島両県の97人が登り、交流を深めました。

■ 日本百名峠 赤名峠 万葉の歌人柿本人麻呂や伊能忠敬の測量隊もここを越え、大森銀山の銀の輸送路としても有名です。その歴史の重みに加え、明治時代に改良された林の中を縫う道は美しく、日本百名峠(井出孫六編)に選ばれ、山代巴の小説「荷車の歌」の舞台にもなりました。

初夏、全町に呼びかけて清掃活動を行います。

■ めんがみ山収穫祭 秋には、地区の子どもからお年寄りまで集まって、めんがみ山収穫祭を行います。



採れたてのきのこやシシ肉の「めんがみ汁」や、こうたけむすびを作り、おでん、焼き鳥の屋台なども出店して、カラオケや神楽を楽しむ交流を深めます。

今年のオープンゲッセレモニーは、地区の小学生の「飯南町民歌」の合唱でした。

上赤名自治振興協議会 上赤名の7つの集落が集まって平成16年10月に設立、事務局には、ボランティアの事務局長が常駐し、4つの部で活動しています。

葬祭費貸付基金の設立、全地区一斉の道路清掃活動、営農組織の研究、パソコン教室、めんがみ山収穫祭、赤名峠の清掃活動など行っています。

拠点施設には、だれでもいつでも立ち寄って、コーヒーを飲みながら語り合える「峠の茶屋」を開いています。

こんにちは 中山間地域研究センターです

農業大学校開校式



飯南町で森林・林業教育を開始しました

島根県立農業大学校です。本年4月に大田本校から中山間地域研究センターに移転し、飯南キャンパスとして農業大学校・森林管理科が開校されました。その概要を紹介させていただきます。

農業大学校とは どのようなことか

農業大学校は全国のほとんどの県に設置されています。森林・林業関係の課程を持つ大学校は全国に4校だけです。中国、四国、九州地方では当校が唯一の農業大学校です。本校は大田市にあり、園芸畜産科(野菜・花卉・果樹・畜産の専攻)があります。

森林管理科とは どのようなことをするの

森林の管理全般について学習します。木を植えて「育てて」「守って」「使う」という森林管理技術者の養成を行っています。基本的に午前中講義、午後実習です。講義は中山間地域研究センター、実習は小田地域にある和恵県有林で行っています。また、2年間で森林管理に必要な免許・資格11種を取得します。



学生は何人いるの

森林管理科の定員は10人で、平成7年(2年制に移行)以降卒業生は約9人で推移してきましたが、現在2学年8人、1学年4人が在籍しています。

学生はどんな生活を送っているの

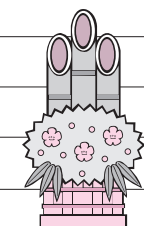
課業が終了すれば帰宅しますが、自宅通学も可能ですし、入寮することもできます。野萱地区に飯南寮があります。現在11人が入寮し、地区のみなさんには大変お世話になっています。食事は経費節減のためかほとんどの学生が自炊を行っています。また、弁当持参の学生も相当数います。卒業後の山仕事にも十分対応できる頼もしい学生たちです。

枝打ち実習

お知らせ INFORMATION

赤名庁舎 ☎76-2211 頓原庁舎 ☎72-0311

業務区分	休業期間等
役場各庁舎・支所 保健福祉センター 来島保健センター	12月29日～1月3日 緊急の連絡および戸籍に関する届出は休業中も受け付けます。 (赤名・頓原庁舎のみ)
飯南病院・来島診療所	12月29日～1月3日 飯南病院は救急患者については対応しますので、ご連絡ください
保育所	12月29日～1月3日
公民館・図書館	12月29日～1月3日
いいしクリーンセンター	12月31日～1月3日
三刀屋斎場	1月1日～1月2日
飯南町火葬場	年中無休
町営バス	通常通り運行します



年末年始の役場業務
年末年始の役場業務などは、次のとおりです。休業中に役場業務関連のお問い合わせ等がありましたら、各庁舎の当直者が受け付けます。



つなぐ・つなげるまちづくり まちづくり標語懸賞募集

応募部門
一般の部 児童・生徒の部(中学生以下)
募集期限 2月15日(木) 当日消印有効
応募方法・注意
八ガキに住所・氏名・電話番号・年齢・性別・職業(学校名)・応募部門を明記してお送りください。
・作品は未発表のものに限ります。
・八ガキ1枚に作品1点をお書きください。
児童・生徒の部は学校で用意された用紙に記入し、取りまとめていただいで結構です。
昨年度特選作品
まちなかはでっかい未来がかくれんぼ
歩こうよふれあい賑わいまちなか再生
お問い合わせ・応募先
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-32
(財)都市計画協会内
まちづくり月間実行委員会 標語募集係
03-3262-3491

島根県市町村振興センター1、2階 運営業務委託者を募集

委託業務の内容
・地域づくり拠点事業
・施設を利用した各種イベントや地域振興事業等の企画・開催
・市町村情報の提供
・センター案内
・県内市町村の広域的な地域振興を図るための業務委託期間
平成19年4月1日～平成22年3月31日(予定)
運営業務に要する経費(年額)
・委託額 2562万円以内
(消費税・人件費・光熱水費含む)
・施設改修費等
・メリットシステムの採用
(当該年度の収入額によって翌年度の委託額を増減)
お問い合わせ
島根県市町村総合事務組合
0852-21-4301

自衛隊生徒募集



応募資格
・今年度で中学校卒業見込みの男性
・中学校既卒で17歳未満の男性
応募締切 1月9日(火)
採用試験 1月13日(土)
試験会場
・自衛隊島根地方協力本部
・島根県出雲合同庁舎
・島根県浜田市合同庁舎
陸上は、神奈川県立湘南高等学校、海上は、広島県立西高等学校、航空は、私立科学技術学園高等学校の卒業資格を得られます。

自治医科大学 入学生募集

自治医科大学(栃木県)は、全都道府県が共同で設立した大学です。卒業後に出身県へ戻り、一定期間地域の病院・診療所で勤務すれば、授業料などが全額免除されるといふ特徴があります
募集人数 約100人(島根県から2〜3人)
第1次試験日 1月29日(月)・30日(火)
試験会場 島根県民会館(松江市)
出願期間 1月5日(金)～23日(火)
郵送分は1月22日(月)の消印有効
お問い合わせ・出願先
〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県医療対策課
0852-222-6684

あなたの就職活動をサポート!

シヨブカフェしまね



就職フェアしまね
日時・会場
1月13日(土)13時～16時
くにびきメッセ
対象者
・平成19年3月大学等卒業生
・平成18年3月大学卒業後の未就職者
就職支援連続セミナー
「シヨブ倶楽部」
少人数のグループで、4週間(8回)のセミナーを受けることにより、早期の就職決定を目指します。
期間 1月16日(火)～2月9日(金)
会場 シヨブカフェしまね松江センター
対象者
35歳以下の方で原則すべてのセミナーに参加できる方
お問い合わせ
(財)ふるさと島根定住財団シヨブカフェしまね
0852-28-0691

国民年金の納め忘れはありませんか?

国民年金の保険料は20歳から60歳まで40年間納めることになっています。保険料の納め忘れがあると、将来の年金額が減額になるだけでなく、もしもの時の障害年金、遺族年金が受けられないことがありますので、きちんと納めましょう。

あこやかに 11月届出分

新生児 届出人 地区
迫田 来飛(周) 周三(下赤名)
永田 佳澄(勝) 勝広(頓原上区)
荻野 雷花(英) 英明(井戸谷)

やすらかに 11月届出分

お名前 親族 地区
小林 利和様(健) 宣(井戸谷)
奥野 静枝様(茂) 茂(小田)
神田 弘様(角) 茂(角井)
加瀬部マチヨ様(保) (頓原奥畑)



今月の表紙

安部音楽教室(野萱)では、最近夜になると音楽好きの仲間が集まり、楽しく時を過ごしているようです。
この集まりは、町内で活動している小学生から大人までの幅広いグループで、これから定期的に集まってミニライブを行おうというものです。
第1回は、12月22日のクリスマスミニライブ。心温まる素敵な夜になりそうです。

製造事業所の皆様へ
工業統計調査にご協力ください
平成18年工業統計調査の実施にあたり、12月下旬から1月上旬にかけて、製造事業所へ調査員が伺います。調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。
経済産業省・島根県・飯南町

まちのスケジュール

2007 1月
平成19年

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報 いのちの人 12月号

町の人口6,019人(前月比-4人) 男性2,857人 女性3,162人
世帯数2,188戸

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1 元旦 * 元旦マラソン (志々公民館) * 元旦マラソン (頓原公民館)	2	3	4 □ 保育所保育始め * 全国高校総体アルペン県選考会~5日 (琴引フォレスト) * 官公庁仕事始め	5 □ 県中学校スキー大会 (アルペン:琴引フォレスト)	6 □ 桜ヶ台保育所クラス懇談会(りす・ひよこ)
7	8 成人の日	9 □ 小・中・高校3学期始業式 * 軽体操教室 (基幹集落センター)	10 □ 来島保育所地域開放日 * お料理しま専科 (来島保健センター) * こもれび相談室 (憩いの郷衣掛) * 行政相談 (さつき会館)	11	12	13 □ 桜ヶ台保育所クラス懇談会(うさぎ)
14 * 飯南町消防出初式 (赤名改善センター)	15 * スマイルりんご (来島保健センター)	16 □ 来島小授業公開日・研修会 * 軽体操教室 (基幹集落センター)	17 □ 飯南高特別選抜検査 * 軽体操教室 (保健福祉センター) * こもれび相談室 (さつき会館)	18 * 人権・同和教育講演会 (みせん)	19 □ 赤名小スキー教室 (赤名スキー場)	20 □ 大学入試センター試験~21日 □ 桜ヶ台保育所クラス懇談会(ぼんだ) * 子育てサロン「ぶよぶよ」 (保健福祉センター)
21	22 □ 志々小スキー教室 (琴引フォレスト) * おしゃべり広場 (さつき会館)	23 □ 頓原小授業公開日	24 * お料理しま専科 (来島保健センター) * 軽体操教室 (赤名改善センター) * こもれび相談室 (谷コミセン)	25 * フッ素塗布 (来島保健センター)	26 □ 頓原中スキー教室 (琴引フォレスト)	27 □ 桜ヶ台保育所クラス懇談会(きりん)
28 □ 赤名小授業公開日	29 □ 志々小授業公開日	30	31	2/ 1	2/ 2	2/ 3

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原	6日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	5日 22日 24日
来島	17日 19日
谷	5日 24日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頓原	24日(水)
赤来	31日(水)

	金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日
頓原連坦地	29日(月)	15日(月)
八神連坦地	31日(水)	17日(水)
志々・頓原の連坦地以外	30日(火)	16日(火)
赤名連坦地	22日(月)	9日(火)
来島連坦地	24日(水)	11日(木)
赤名・来島の連坦地以外	23日(日)	10日(水)